Net Join
1.50

特長



- 2 つのアナログ配線を接続
- 制約のあるアナログ配線を制約のないアナログ配線に接続します
- 異なる配線リソース制約を持つ 2 つのアナログ配線を接続します

概要

Net Join コンポーネントは 2 つのアナログ配線を相互に接続します。各配線には異なるアナログリソース制約がある場合があります。

Net Join の用途

Net Join コンポーネントは、アナログ配線の微調整のために、アナログ配線を分割するのに使用することができます。

通常、Net Join コンポーネントに接続される信号にはアナログ制約があります。詳しくは Analog Constraint データシートを参照してください。例については、このデータシートの機能の詳細を参照してください

入出力の接続

ここでは、Net Join コンポーネントのさまざまな入出力接続について説明します。I/O 項目のアスタリスク (*) はその I/O が、説明に挙げられた条件において、回路シンボルに表示されない場合があることを示します。

net_a – 入力/ 出力

結合されるアナログ配線に接続します。

net_b – 入力/ 出力

結合されるアナログ配線に接続します。

コンポーネントパラメータ

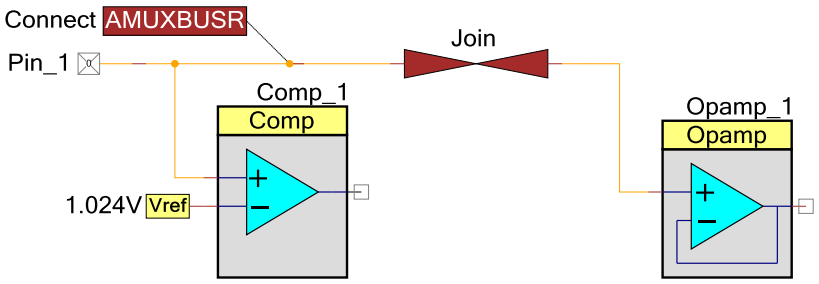
Net Join コンポーネントには、すべてのコンポーネントに存在する内蔵パラメータ以外、設定できるパラメータはありません。

リソース

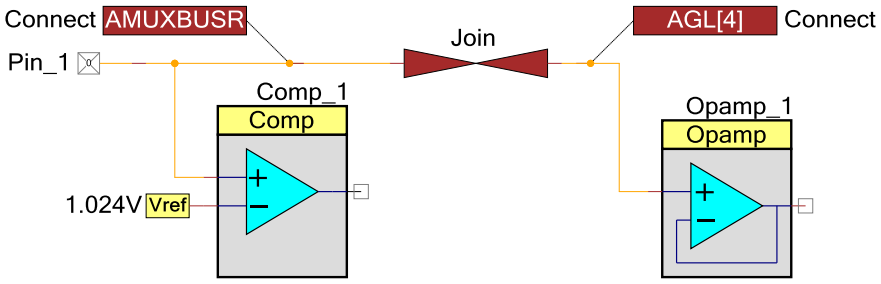
Net Join コンポーネント自身はハードウェアリソースを消費しませんが、アナログルーターは接続を実装するのに必要なアナログ配線リソースを使用します。

機能の詳細

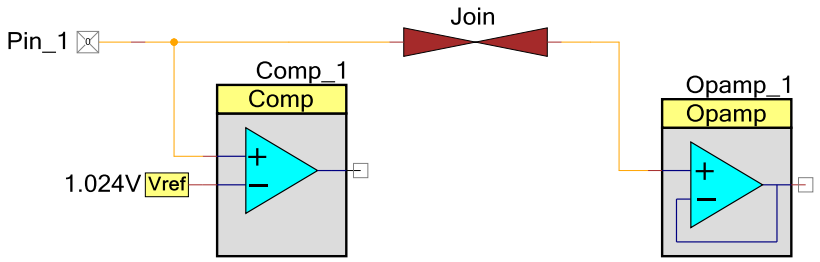
制約のある信号を制約のない信号に接続するのに Net Join コンポーネントを使用することができます。左のコンポーネントは AMUXBUSR を使用して接続されます。アナログルーターは、右のコンポーネントに接続する配線リソースを自動的に選択します。



制約のある信号 2 つを接続するのに Net Join コンポーネントを使用することができます。左のコンポーネントは AMUXBUSR を使用して接続されます。右のコンポーネントは AGL[4] を使用して接続されます。アナログルーターは、信号を一緒に接続する配線リソースを自動的に選択します。



制約のない信号 2 つを接続するのに Net Join コンポーネントを使用することができますが、この場合 Net Join は必要ありません。



コンポーネントの変更

ここでは、過去のバージョンからコンポーネントに加えられた主な変更を示します。

バージョン	変更の説明
1.50.b	データシートのマイナーな編集と更新
1.50.a	データシートのマイナーな編集と更新

Copyright © 2005-2012 Cypress Semiconductor Corporation 本文書に記載される情報は、予告なく変更される場合があります。Cypress Semiconductor Corporationは、サイプレス製品に組み込まれた回路以外のいかなる回路を使用することに対しても一切の責任を負いません。特許又はその他の権限下で、ライセンスを譲渡又は暗示することもありません。サイプレス製品は、サイプレスとの書面による合意に基づくものでない限り、医療、生命維持、救命、重要な管理、又は安全の用途のために仕様することを保証するものではなく、また使用することを意図したものでもありません。さらにサイプレスは、誤動作や故障によって使用者に重大な傷害をもたらすことを合理的に予想される、生命維持システムの重要なコンポーネンツとしてサイプレス製品を使用することを許可していません。生命維持システムの用途にサイプレス製品を供することは、製造者がそのような使用におけるあらゆるリスクを負うことを意味し、その結果サイプレスはあらゆる責任を免除されることを意味します。

PSoC Designer™及びProgrammable System-on-Chip™は、Cypress Semiconductor Corp.の商標、PSoC®は同社の登録商標です。本文書で言及するその他全ての商標又は登録商標は各社の所有物です。

全てのソースコード(ソフトウェア及び/又はファームウェア)はCypress Semiconductor Corporation (以下「サイプレス」)が所有し、全世界(米国及びその他の国)の特許権保護、米国の著作権法並びに国際協定の条項により保護され、かつそれらに従います。サイプレスが本書面によるライセンシーに付与するライセンスは、個人的、非独占的かつ譲渡不能のライセンスであって、適用される契約で指定されたサイプレスの集積回路と併用されるライセンシーの製品のみをサポートするカスタムソフトウェア及び/又はカスタムファームウェアを作成する目的に限って、サイプレスのソースコードの派生著作物を複製、使用、変更、そして作成するためのライセンス、並びにサイプレスのソースコード及び派生著作物をコンパイルするためのライセンスです。上記で指定された場合を除き、サイプレスの書面による明示的な許可なくして本ソースコードを複製、変更、変換、コンパイル、又は表示することは全て禁止されます。

免責条項:サイプレスは、明示的又は黙示的を問わず、本資料に関するいかなる種類の保証も行いません。これには、商品性又は特定目的への適合性の黙示的な保証が含まれますが、これに限定されません。サイプレスは、本文書に記載される資料に対して今後予告なく変更を加える権利を留保します。サイプレスは、本文書に記載されるいかなる製品又は回路を適用又は使用したことによって生ずるいかなる責任も負いません。サイプレスは、誤動作や故障によって使用者に重大な傷害をもたらすことが合理的に予想される生命維持システムの重要なコンポーネンツとしてサイプレス製品を使用することを許可していません。生命維持システムの用途にサイプレス製品を供することは、製造者がそのような使用におけるあらゆるリスクを負うことを意味し、その結果サイプレスはあらゆる責任を免除されることを意味します。

ソフトウェアの使用は、適用されるサイプレスソフトウェアライセンス契約によって制限され、かつ制約される場合があります。